

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成17年12月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成17年12月は下記のとおり13件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：ゼネラルモーターズ・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月2日	外1270	車名：シボレー 型式：GH-X245 通称名：コルベット	3	平成17年9月8日
不具合の部位等	パワーステアリングホースの製造工程において、材料の配合が不適切なため、耐圧性能が劣るものがあり、据え切り等のハンドル操作を繰り返すなど、ホースに高圧がかかる操作を続けると、亀裂が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると、パワーステアリングオイルが漏れ、最悪の場合、漏れたオイルが排気管に滴下し、火災が生じるおそれがある。			

## 2. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月2日	外1271	車名：コマツ 型式：PW015 通称名：PW200-7	4	平成15年11月7日～ 平成16年11月29日
不具合の部位等	変速機において、動力を伝達するための歯車を固定するピンの強度が不足しているため、当該ピンが磨耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、磨耗が進行し、最悪の場合、歯車のかみ合いが外れて動力伝達ができなくなり、走行不能となるおそれがある。			

## 3. 届出者：株式会社日立建機アルバ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月6日	1556	車名：日立等 型式：HF39等 通称名：LX60-7等	59	平成15年5月10日～ 平成17年6月14日
不具合の部位等	後輪側ブレーキホースの取り回しが不適切なため、動力伝達装置の前進用油圧ホースと干渉することがある。そのため、そのまま使用を続けると原動機の振動によりブレーキホースが擦れて損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。			

## 4. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月8日	外1272	車名：ベントレー 型式：GH-BLF等 通称名：アルナージT等	13	平成16年6月25日～ 平成17年2月10日
不具合の部位等	フロントロアアームにおいて、ボールジョイント部のセルフロックナットの加工が不適切なため、走行中の振動等により当該ナットが緩むことがある。そのため、そのまま使用を続けると、ナットが脱落し、最悪の場合、ロアアームが外れ、走行不能になるおそれがある。			

## 5. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月14日 (公表済)	1581	車名：三菱 型式：KC-BE632E 通称名：ふそうローザ	1	平成10年4月2日
不具合の部位等	前軸車軸方式の小型バスのタイロッドエンドのボールジョイントにおいて、ダストブーツのシール構造が不適切なため、当該ジョイントへ泥水等が浸入し、樹脂ベアリングが摩耗してガタが発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとガタが増大し、最悪の場合、ボールジョイントがタイロッドから外れ走行不能になるおそれがある。			
備考	本件は、平成16年10月27日付「届出番号1286」にてリコール届出を行ったものですが、対象車の選定に集計漏れがあったため、対象車を追加し、新たに届出するものです。			

## 6. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月15日	1578	車名：いすゞ 型式：ADG-RU1ESAJ 通称名：ガーラ	77	平成17年8月30日～ 平成17年11月16日
不具合の部位等	<p>大型観光バスにおいて、</p> <p>①エアコン駆動用ベルトを保持するアイドルプーリの構造が不適切なため、当該プーリのベアリングを潤滑するグリスが飛散するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ベアリングが焼き付き、最悪の場合、プーリとベルトが擦れて発火するおそれがある。</p> <p>②左側後写鏡を取り付けるステーのブラケットの形状が不適切なため、車体側のブラケットとの間に隙間が生じて、ボルトを締め付けた際にステー側のブラケットに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該後写鏡が脱落するおそれがある。</p> <p>③右側後写鏡の角度を保持するナットのブラケットへの溶接が不適切なため、溶接が剥がれ当該後写鏡の角度が変わり、後方視界が確保できなくなるおそれがある。</p> <p>④電気エア式変速機用エアパイプを固定するブラケットの強度が不足しているため、エンジンの振動により当該パイプに亀裂が発生するものがある。そのため、エアが漏れて、最悪の場合、変速できなくなるおそれがある。</p> <p>⑤原動機制御コンピュータのプログラムが不適切なため、緩加速時に黒煙排出量が増加することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、粒子状物質除去装置のクリーナに煤が大量に堆積し、最悪の場合、強制再生時にクリーナの温度が上昇し、装置が損傷して排出ガス値が基準を超えるおそれがある。</p>			

## 7. 届出者：新キャタピラー三菱株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月15日	1583	車名：キャタピラー 型式：WGX等 通称名：924GZ等	40	平成16年1月22日～ 平成17年1月12日
不具合の部位等	エンジンの電子制御コントローラのプログラムが不適切なため、短時間に過剰なアクセル操作を行うと、エンジン回転数制御が不能となり、キースイッチでエンジン停止が出来なくなるおそれがある。			

## 8. 届出者：有限会社アプリリアジャパン

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月15日	外1273	車名：アプリリア 型式：ZD4VB 通称名：SPORTCITY200	79	平成16年12月27日～ 平成17年7月6日
不具合の部位等	スロットルケーブルにおいて、ケーブルアジャスターを覆うゴムカバーの大きさが不適切なため、当該アジャスター及びゴムカバーの内部に雨水等が浸入することがある。そのため、低温時に浸入した水が凍結し、最悪の場合、アクセルグリップが戻らなくなり、原動機の回転が下がらなくなるおそれがある。			

## 9. 届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月16日	1584	車名：三菱 型式：GH-S43A等 通称名：ディグニティ	54	平成11年12月16日～ 平成13年5月15日
不具合の部位等	車幅灯と方向指示器及び非常点滅表示灯を兼用する灯火の制御用回路が不適切なため、車幅灯を点灯中に方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると、車幅灯が点滅状態となる。そのため、車幅灯に係わる保安基準を満足していない。			

## 10. 届出者：株式会社トランテックス

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月20日	1588	車名：日野 型式：PB-FD8JKFA等 通称名：日野レンジャー	23	平成17年9月1日～ 平成17年9月28日
不具合の部位等	車体後部に装着される突入防止装置の取付位置が不適切なため、突入防止装置に係る道路運送車両の保安基準に適合しないおそれがある。			

## 11. 届出者：日立建機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月21日	1585	車名：日立 型式：SC-125W 通称名：ZX125W	58	平成17年5月9日～ 平成17年11月14日
不具合の部位等	駐車ブレーキにおいて、エアチャンバー及びバックプレートの取付けボルトに熱処理を行っていないものが混入し、強度が不足しているため、当該ボルトが破損する恐れがある。そのため、バックプレートが外れ、駐車ブレーキが効かなくなる。または、駐車ブレーキが解除されなくなり、ブレーキシューが焼損するおそれがある。			

## 12. 届出者：日立建機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月21日	1586	車名：日立 型式：SC-125W 通称名：ZX125W	17	平成15年6月26日～ 平成15年11月25日
不具合の部位等	空気式制動装置において、エアコンプレッサとエアドライヤの間のホースを誤装着したため、乾燥されていない空気がパージチャンバ内に送り込まれ、冬季に空気中の水分がチェックバルブとオリフィス部で凍結し、エアタンクに圧縮空気が送れなくなり、主ブレーキが効かなくなるおそれがある。			

## 13. 届出者：TCM株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月27日	1589	車名：TCM 型式：F119等 通称名：FD20C13等	86	平成16年12月13日～ 平成17年10月31日
不具合の部位等	ソリッドタイヤを装着した車両において、原動機を車体に支持している支持ブラケットの強度が不足しているため、走行中の振動により支持ブラケットに亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、支持ブラケットが折損し原動機が外れて傾き、最悪の場合、排気管が折損して騒音が増大するおそれがある。			

[参考]

平成17年12月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	24件	16件	8件
輸入車	7件	3件	4件
計	31件	19件	12件

※対象台数の追加の届出については届出件数に含みません。

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課 リコール対策室 中村、久手 電話 03-5253-8111 (代表) (内線42352・42353)
--